

No.1714

第1715 回例会

2016年4月22日(金) 12:30～13:30
点鐘

ロータリーソング“四つのテスト”

会食(洋食)

会長会務

*ビジター紹介。

*第2690地区第1・第2合同IMが16日(土)に米子全日空ホテルで開催されました。出席された会員の皆様、大変お疲れ様でした。特に田中章夫次期ガバナー補佐には事前の食事会出席ならびに檀上来賓席での挨拶等、当クラブ代表としての公式参加、ありがとうございました。

*4月の皆勤賞を差し上げます。

森下哲也会員 18年 田中章夫会員 26年

幹事報告

*第4回IDMを開催いたします。リーダー、世話人さんよろしくお願ひいたします。

*今期委員長さんには委員会引継ぎ文書を5月9日までに事務局までお願い致します。

*次週4月29日と次々週5月6日は休会となります。ご注意ください。

*事務局、5月6日(金)はIMの代休でお休みします。

委員会報告

*親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

*その他

全員協議会「IMの報告」

会員 森下哲也さん

会員 田中章夫さん

先週(第1714 回例会)の記録

2016年4月15日(金) 12:30～13:30
会長会務

家族親レクリエーションで、因州若桜さくら祭行ってまいりました。親睦委員会さんお世話になりました。さくら祭りイベント会場にて若桜小林町長に目録、若桜鉄道山田社長に表彰状をお渡しすることができました。また、谷口運輸課長もこの度の受賞を喜んでおられるとの事でした。

先週社会奉仕賞をお渡しした日野ボランティアネットワークの山下、森本両氏、若桜町ふるさと創生課よりお礼のメールが入っておりますので案内します。

1、“社会奉仕賞ありがとうございました。今回の受賞を機に我々の活動を知って頂き必要な時にロータリークラブとのつながりが何らかの形をもてれば”との事でした。

2、“二度に渡り花苗の寄贈、またベンチの寄贈等本当に感謝致します。町長も喜んでおり会員の皆様に宜しくお伝えください”との事でした。

最後に、家族レクリエーション当日、田中章夫次期ガバナー補佐を中心として、IMについて、「鳥取西ロータリークラブらしいIMをやりたい、会費はある程度抑えていきたい」などの活発な意見が交わされました。

幹事報告

*ガバナー事務所から、5月22日開催のライラ参加願ひの再案内。

*例会休会のお知らせ。

智頭 4月27日(水) 定款により休会。

ビジター受付なし。

4月29日・5月3, 4, 5日は法定休日のため、例会日と重なっているクラブは、どちらも休会となります。ビジター受付もありません。再度ご連絡しますが、当クラブ、5月6日(金)は定款により休会となります。

*明日、第1・第2グループ合同IM参加の皆様、10時30分駅南出発です。10時15分には、日交バスが来ております。

参加者は、会長・副会長・幹事・田中次期ガバナー補佐、生馬美津雄 金本勝彦 児島 良 大田原俊輔 岡本安量 多田一昭 田中好洋 瀧本浩志 葉狩弘一 廣谷全宣 平野敏和 森原義博 油谷博文 吉田 博の各会員です。

- * 5月13日(金)例会後、次期クラブ協議会が開催されます。出席義務者の皆さんにはご案内をお配りしていますので、ご予約をお願いいたします。

出席率

4月15日 会員46名 欠席14名 69.56%
4月 1日 メーキャップ 5名 86.96%

メーキャップ会員

4月14日 米村年博会員 加藤一吉会員
鳥取RCへ

使用済切手収集

スマイル

- * 金田卓也会員／①先日の家族レクリエーション、親睦委員会さん、大変お世話になりました。ありがとうございます。②創業記念。
- * 森下哲也会員／熊本の地震災害、お見舞いいたします。
- * 岩崎陽一会員／牧浦さん、森原さん、お世話になりました。
- * 西尾 茂会員／今日は、久しぶりに卓話をさせていただきます。昔の話で面白くもありませんが、おゆるしてください。
- * 田中章夫会員／悪業の報いでしょうか。肉離れになってしまいました。
- * 瀧田賀久也会員／親睦委員会の皆さん、又レクリエーション参加の皆さん、色々とお世話になりました。感謝!!
- * 多田一昭会員／家族レクでは特に米花・牧浦両氏には、大変お世話になりました。私をはじめ酔いどれおじさんたちは少し反省です。
- * 岡田信俊会員／家族レクリエーション、楽しい1日でした。
- * 森原義博会員／先日は、家族例会をありがとうございました。特に幹事の米花さん牧浦さん、森原家を特別扱いありがとうございました。息子が帰りの車に乗るなり、次はロータリーいつだ?と聞いてきてとてもありがたく思います。皆さんに感謝です。
- * 米花廉友会員／①家族レクリエーション出席の皆様、大変ありがとうございます御座いました。②創業記念日。
- * 小林 一会員／鳥取大学を定年退職し、4月より放送大学鳥取学習センターに勤務するようになりました。引き続き、御交誼を賜りますようよろしくお願い致します。
- * 太田匡彦会員／開業して10年目になりました。ありがとうございます。(創業記念日。)
- * 山下聖児会員／ありがとうございます。(創業記念日)
- * 倭島昭博会員／(創業記念日)
- * 早退・遅刻4件 合計33,000円
- * R財団特別寄付2件

卓話 「昔話、カップ法の開発」

会員 西尾 茂さん

私は島根県川本町の生まれで、昭和26年3月、鳥大農学部受験のため初めて鳥取にやって来ました。ある日、教授に呼ばれ、新しく出来る林業試験場に君を推薦すると、嬉しいお言葉を頂きました。

昭和36年、林業試験場から工業試験場木材工業部に転勤いたしました。当時、鳥取の家具業界は木材乾燥技術が最低で、多くの製品が返品され大問題でした。

そこで私は「研究員を国の機関に出張させ勉強させることが得策です」と進言し、農林省林業試験場の木材乾燥研究室を選び、昭和46年から研修に入りました。

ここで乾燥応力について、説明します。濡れた板材の表面が乾燥すると収縮するが、内部は高い含水率で収縮せず、板の表面と内部の間にストレスが生じます。これを乾燥応力といいます。これが、大きくなると板の表面に大きな割れが生じます。木材乾燥を行うには、この乾燥応力の変化や、大きさを知ることが大切です。「スライス法」と言う方法が世界中で利用されておりましたが、面倒な方法です。

そして、一つの案を見つけました。生の板材から幅3センチ、長さ20cm、板厚の半分の試験片を切り取り、表面以外にアルミ箔を接着剤で接着した試験片でした。その結果、試験片は乾燥の経過に従い特異な変形をし、板材の乾燥応力の動きに類似することが分かってきました。私はこの方法をカップ法と名付け、試験片に「カップ試験片」という可愛い名前をつけ一人で喜びました。その翌年、「カップ法の研究」が木材工業に掲載され、主要企業や大学・研究所などから、利用したいとの依頼があるなど騒然としました。こうして、カップ法は世の中の役に立つために、出発を始めました。

この功績にたいし、昭和47年の鳥取県知事表彰をはじめ、日本木材加工協会の技術賞受賞、日本林業技術協会の林業技術賞、鳥取県家具工業組合からは丁寧な感謝状を頂きました。さらに、驚くことができました。京都大学農学部長の中戸莞二教授先生は「貴方のカップ法の研究は学会発表でよく知っています。博士号を出したいと思えます。」と申され本当に「びっくりぼん」でした。昭和54年京都大学卒業資格と京都大学農学博士の称号を無事頂きました。

今年は、カップ法を開発しましてから45年経ちました。私はすっかり老人に成りましたが、カップ法は、これからも若々しく活躍してくれるものと信じています。

次週例会予定

2016年5月13日(金)第1716回例会
全員協議会「地区研修・協議会の報告」

(編集者 山下聖児)